

Elementary school



6小学校に農業教材を寄贈

町内6小学校の5年生への補助教材贈呈式は5月2日、町役場で執り行われ、補助教材「農業とわたしたちの暮らし」125冊が寄贈されました。

寄贈は、農業啓発活動の一環として20年度から補助教材を提供しているJAあいづの取り組みによるもので、式には五十嵐孝夫代表理事組合長、渡部賢一営農企画課長、営農企画課の岩淵典子さんから3人が出席しました。

五十嵐組合長は「猪苗代は農業のまち。この教材を利用して、食べ物がどのようにして作られているのかを学んでほしい」と児童代表に補助教材を手渡しました。

教材を受け取った児童代表の生尾有さんと緑川美優さん(ともに猪苗代小5年)は「頂いた本を活用して食について学習したい。いっぱい勉強します」とお礼の言葉を述べました。



写真上 生尾さん(右から2人目)と緑川さん(右端)に補助教材を手渡す五十嵐組合長(左から2人目)
写真下 贈呈された補助教材「農業とわたしたちの暮らし」

Junior high school



ギターに親しむきっかけに

猪苗代中学校(宇南山忠明校長)に5月30日、シンガー・ソングライターの斉藤和義さんからアコースティックギター30本が贈られました。

このギターは、東日本大震災の復興支援に取り組む斉藤さんが被災地に贈ろうと、自身の所持するギターをオークションにかけ、販売した収益で購入したものです。猪苗代中への寄贈は、斉藤さんのライブなどを手がける仙台市のイベント企画会社(株)G I Pの菅真良コンサート部長が、同校出身だったことから実現したものです。

1年生の佐藤有佑真さんは「ギターを持って、興味が出てきた。練習して弾けるようになりたい」と話しました。

宇南山校長は「善意に感謝しています。休み時間などに弾いて、音楽に親しんでもらいたい」と感謝の言葉を述べました。



写真上 ギターを手にし笑顔を見せる生徒ら。初めてギターを持ったという生徒がほとんどでした
写真下 贈呈されたギター。このほかギターケースも届きました

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



自己記録目指し全力尽くす

北会津管内中学校体育大会陸上競技大会は5月16日、町運動公園陸上競技場で開催されました。

北会津管内中学校体育連盟、町教育委員会、磐梯町教育委員会の主催で開催されたこの大会には、猪苗代、磐梯両町の4中学校から、男女合わせて204人が出場。晴天の中、自己ベストを目指して全力を尽くす姿に、生徒や保護者から大きな声援が送られました。



写真上 3年男子100m走で自己ベストを目指す選手ら
写真左 男子走り幅跳び。高い跳躍で距離を伸ばします
写真右 女子共通100mハードルで見事なハードリングを見せる選手ら



万一に備えきびきびと訓練

さくらこども園では5月31日、開園してから2回目の避難訓練を実施しました。

この日の訓練は、遊戯室から火が出たことを想定して実施。園内に火災報知機のベルが響くと、職員らは児童108人を急いで避難させました。

こども園のほか、町内の保育所や幼稚園などでも定期的に避難訓練を実施し、万一の火災などに備えています。



写真上 口や鼻をしっかり押さえて避難
写真左 0歳児、1歳児は先生におんぶされたり、カートに乗ったりして避難しました
写真右 整列もきちんと出ています



Junior high school

Nursery school